

「洪水への備え」

できていますか？

資料 4

相模川で大規模な洪水が発生、そのとき、茅ヶ崎市では何が起きるの？

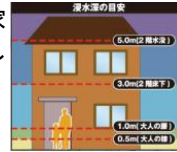
茅ヶ崎市の
約4分の1が浸水

市の西側の4分の1
が浸水するおそれ
があります。



浸水の深さは
最大で5m

5m浸水すると、家
の2階まで浸水し
ます。



浸水後、水が引くまで
最大1週間

浸水の深さが50
cm以下になるまで
1週間かかる地域
もあります。



平成30年7月豪雨の倉敷市真備町の様子
写真提供：岡山県

【いつもの大雨の場合】
大雨により道路が冠水

自宅内に留まる、近くの避
難所へ避難することにより
安全確保可能

相模川で
洪水が起きたら

【大規模な洪水が起きた場合】
茅ヶ崎市の約4分の1が浸水

浸水しない地域へ
立ち退き避難する

1 洪水ハザードマップで自宅が浸水するか確認する



※市役所、コミュニティセンター等
公共施設で入手できます。

① 自宅が浸水するか？

浸水する

浸水しない

② どれくらい浸水するか？

浸水深 (m)

浸水継続時間

河岸浸食 有 ・ 無

屋内待機

不用・不急の外出は
控える。

雨の状況により浸水の
おそれがある場合は
立ち退き避難又は
垂直避難する。



2 具体的な避難の方法を確認する

原則、立ち退き避難

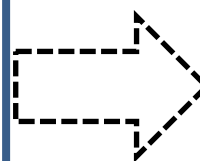
✓ 浸水しない地域へ避難する。

※特に危険な場所

- ・ 自宅の部屋が全て浸水する
- ・ 浸水が3日間以上継続する
- ・ 河岸浸食がある



✓ 裏面の「3 どこに」「4 いつ」
避難するかを確認する。



立ち退き避難
することが
危険な場合

立ち退き避難することが危険な場合
(逃げ遅れてしまった場合など)

垂直避難

- ✓ 自宅の上階など、より安全
な場所に避難する。
- ✓ 裏面「5 垂直避難される
方への備え」を確認する。



裏面あり

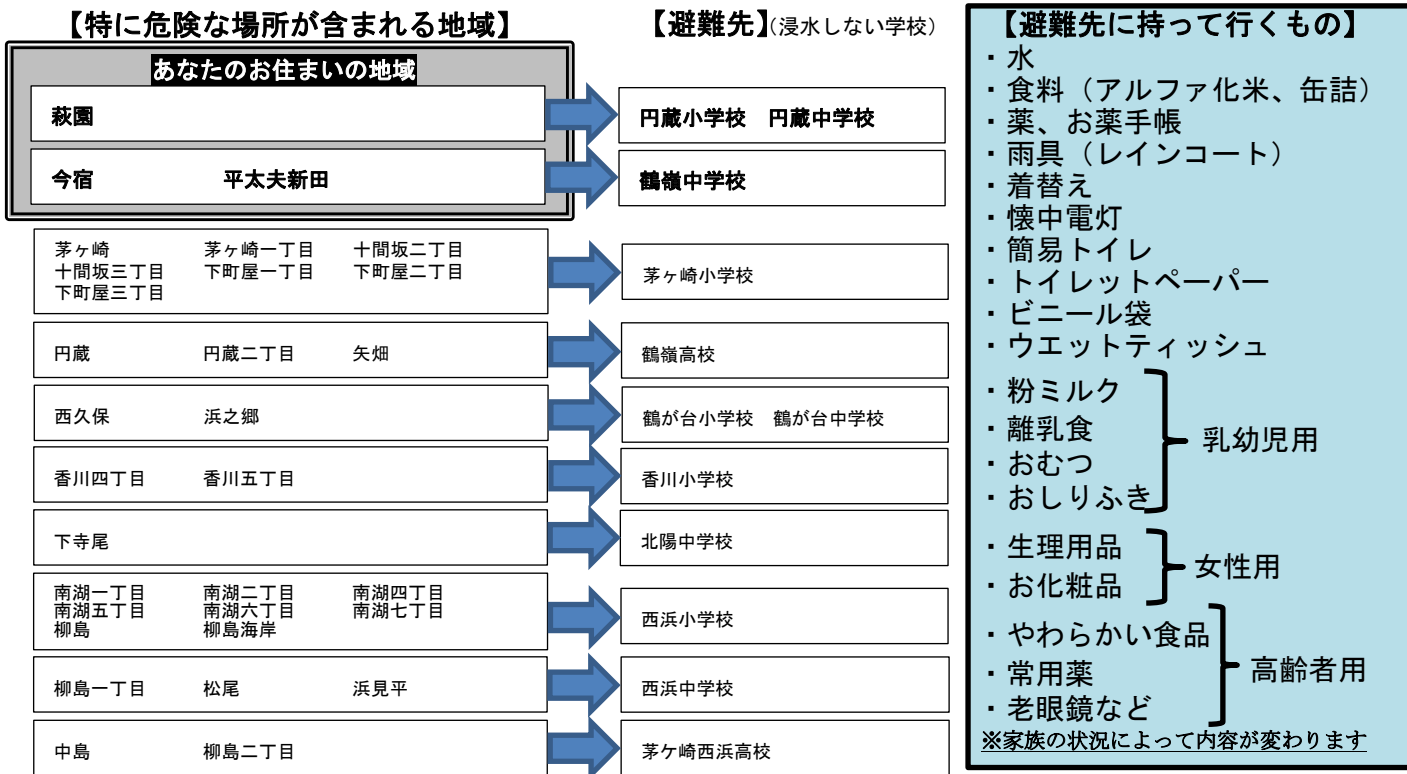
3 大規模な洪水のおそれがある場合、「どこに」避難する？

もしものときはお互いさま 親戚や友人宅へ避難

浸水しない地域に頼れる親戚や友人がいるのであれば、避難しても大丈夫が普段から話し合っておきましょう。
大勢の人が一緒に生活する避難所より、気心している親戚の家の方が過ごしやすいかもしれません。

浸水しない地域の避難所へ避難

大規模な洪水が起きると、次の地域は浸水のおそれがあり、特に危険な場所（※表面参照）が含まれます。
大規模な洪水の危険がある場合は、浸水しない避難先へ早めに避難しましょう。



4 大規模な洪水のおそれがある場合、「いつ」避難する？

市は、雨が強くなる前に避難情報を発令します。避難情報に従い、速やかに避難してください。

警戒レベル3 避難準備・高齢者等 避難開始	警戒レベル4 避難勧告 避難指示（緊急）	警戒レベル5 災害発生情報	【情報入手する手段】
ご高齢の方、障害のある方 乳幼児等とその支援者の 方は避難開始。	対象地域の方は 全員避難	既に災害が発生 避難をしていない 場合は、命を守る ための最善の行動 をとみましょう。	緊急速報メール 事前登録なしで 市内にいる方の携帯 電話に直接避難情報 が配信されます。
			防災行政用無線 屋外スピーカー から防災情報を 伝達します。
			テレビ神奈川 dボタンで無線の 内容を確認できます。
			防災ラジオ 無線と同じ内容を確認 できます。 防災対策課にて販売

5 垂直避難される方への備え

洪水が発生すると、電気、ガス、水道、トイレなどが
使えずに、長期間孤立するおそれがあります。

ライフラインが使えなくても生活出来るよう、普段から、
備蓄を多めにしておきましょう。

- ・水や食料を多めにストック
- ・カセットコンロなど調理器具を用意
- ・簡易トイレを多めにストック など

6 自分の逃げ方をつくっておく

マイ・タイムライン
シート

いつ避難する？
どこに避難する？
どうやって避難する？

洪水から逃げ遅れないために、
いつ、どこに、どうやって
避難するか、マイ・タイムライン
シートをつくっておきましょう。



市公式 HP より
ダウンロード可能

茅ヶ崎 マイ・タイムライン

備える防災特別編

命を守る 洪水への備え

平成30年7月豪雨の教訓から

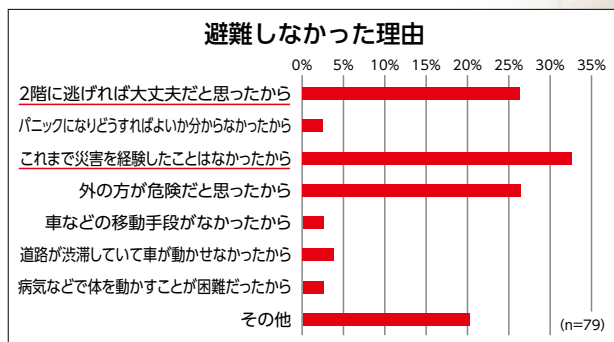
近年、全国各地で台風や大雨による豪雨災害の激しさが増し、多くの命が失われています。相模川で大規模な洪水が起きた場合、何が起るのか、逃げ遅れないためにはどうすればいいのか、洪水への備えを確認しましょう。

【防災対策課防災担当】

思い込みが逃げ遅れる原因に

岡山県倉敷市真備町では、平成30年7月豪雨(西日本豪雨)で2000人以上の方が逃げ遅れ、自宅の2階や屋根などに長時間取り残された状態が続きました。

真備町での被災者アンケート調査で、逃げ遅れて救助された人たちに避難しなかった理由を聞いたところ、「これまで災害を経験したことはなかったから」



理由を聞いたところ、「これまで災害を経験したことはなかったから」、「2階に逃げれば大丈夫だと思ったから」と回答した人が多く、自分は大丈夫という思い込みで、避難をしなかったことが考えられます。逃げ遅れないためには、普段から洪水を自分事として考えておくことが大切です。

出典：内閣府「平成30年7月豪雨を踏まえた水害・土砂災害からの避難のあり方について(報告)」

死者・行方不明者が200人を超え、平成最大規模の豪雨災害となった平成30年7月豪雨(岡山県倉敷市真備町)。写真提供：岡山県

相模川で大規模な洪水が起きたら

想定されるリスクを知って、災害発生時に適切な行動をとる準備をしましょう。

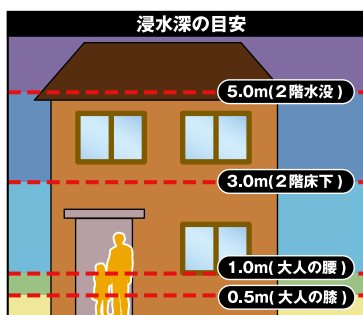
市の約4分の1が浸水

洪水が起きると市の約4分の1、主に市の西側の地域が浸水する恐れがあります。



浸水の深さは最大で5m

浸水深5mは家の2階まで浸水する深さです。自分の家は何m浸水するかをハザードマップで確認しましょう。



浸水後、水が引けるまで最大1週間

浸水の深さが50cm以下になるまで1週間かかる地域もあります。自宅が何日間浸水するかをハザードマップで確認しましょう。

避難するために確認を

自然災害は決して他人事ではありません。自らの命は自らで守り、家族や大切な人の命を守るためには、日頃から洪水の危険性を正しく理解し、避難先と避難経路を話し合っておくことが大切です。

避難方法を今すぐ確認

①洪水ハザードマップ、②避難先、③マイ・タイムラインシートは市で確認できます(①と③は市役所、公民館、コミュニティセンターなどの公共施設で取得も可)。



大規模な洪水から避難するには



洪水ハザードマップを確認

2017年度に各世帯へ配布している洪水ハザードマップを用いて、自宅の場所が浸水するか、また、浸水する場合は何m浸水し、何日間続くのかを確認しましょう。

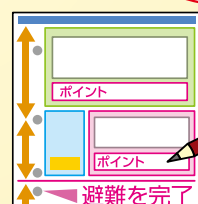
避難先を確認

自宅が浸水する場合は、浸水しない地域へ避難しましょう。避難先は市で確認できます。



マイ・タイムライン(行動計画表)を作る

洪水から逃げ遅れないために、いつ、何をすればいいのか、とるべき行動を時系列的に、マイ・タイムラインシートでまとめおきましょう。



いつ、どこに、どうやって避難する？